

スズメバチにご注意ください！！

多くのハチは春から巣作りをし、夏にはハチの巣が大きくなっている可能性が高く、多くの子孫を残すために警戒が強くなり、近づくと非常に危険です。

町では、ハチの駆除は行っておりませんが、自主駆除のための[防護服の無料貸し出し](#)を行っております。

高い場所に巣食っている、巣の撤去が困難な大きさ等である場合は、無理をせず、専門の業者に依頼するようにしてください。

ハチ防護服について

防護服の無料貸し出しを行っております。貸し出しを希望する際は、

川俣町役場 町民税務課 生活環境係（3番窓口）までご連絡ください。

【刺されないために】

野外に出るとき

- ・ハチの巣を見つけても、近づいたり、石を投げたりしないこと。
- ・腕、手、顔などの露出部が刺されやすいので、なるべく長袖、長ズボンを着用しましょう。また、首にもタオルを巻きましょう。
- ・黒い色にハチは反応します。白または明るい色の服装を心がけてください。
- ・ハチは甘い匂いを好む傾向があります。香水を付けていたり、飲みかけのジュースなどに近づいてきます。注意しましょう。

近づいてきたら

- ・手や木の枝等で振り払ったり、体を急に動かすとハチは攻撃されたと思い反撃してきます。動かずじっとして去るのを待ちましょう。
- ・家の中、車の中に迷い込んだハチは明るい方向に向かうので、あわてずに窓を開け、出て行くのを待ちましょう。

【刺されてしまったら】

- ・体内に毒が回るのを抑えるため、水や保冷剤などで傷口を冷やし、速やかに医師の判断を仰ぎましょう。
- ・全身のかゆみ、じんましん、嘔吐などの症状が現れたら、「仰向けにして頭を低くする、吐き気があれば横向きにする」の応急手当をして、一刻も早く医師の治療を受けるようにしてください。

【ハチの駆除方法】

～ハチの駆除は、活動をしない時間帯である日没後に行い、撤去後の巣は袋に入れ、ごみとして処分してください～

スズメバチの駆除方法

- ・必ず防護服を着用し、できるだけ二人一組で行い、一人は巣の撤去、一人は少し離れて巣の周りを飛んでいるハチを退治します。
- ・巣の撤去には、まず穴の側か穴の中から見張っている「見張りバチ」を駆除します。次に巣穴めがけ殺虫スプレーを大量に噴射し、ハチを全滅させます。（スプレーが切れることのないよう、多めに用意しておきます。）
- ・静かになったら巣を壊さないよう、袋に入れます。（幼虫が活着している場合があります。）
- ・撤去後も巣から出ていたハチが数日間飛んでくる場合があるので、しばらくは近づかないようにします。

オオスズメバチの駆除方法

- ・体長が3センチ～5センチ以上と大型で、樹木や地中に巣を作ります。非常に攻撃的なハチである上に、巣の駆除は困難な場所であることが多いため、駆除が必要な場所に巣食っている場合は、専門の業者に依頼しましょう。